

自然災害時における対応について

熊本県立南稜高等学校

- 1 生徒の安全を第一とし、警報発表や休校等の措置の有無にかかわらず、登校が危険と考えられる場合は、保護者の判断で自宅待機をさせてください。
- 2 休校の場合は、生徒は自宅で待機し絶対に外出をしないでください。また、避難所等に避難した場合は、そのことを学校へ連絡してください。
- 3 休校等の措置については、危険が十分に予想される場合は前日のうちに判断します。状況が不確定の場合は、当日の午前6時00分までに最終決定し、学校ホームページおよび安心安全メールでお知らせします。何も連絡がない場合は、授業は通常どおりの実施となります。
休校についての学校への電話による問い合わせは、原則としてされないでください。学校の電話回線は2つしかなく、緊急の電話連絡ができなくなります。
- 4 列車通学生においては、くま川鉄道が運休している場合は、最寄りの駅で待機してください。運休が解除される見込みがつかない場合は自宅に戻り、テレビやラジオで交通状況を確認しながら待機し、運休が解除され次第登校してください。また、運休が解除され登校が可能となったとしても6限の授業に間に合わない場合は、そのまま自宅に待機していてかまいません。
なお、可能ならば保護者による送迎をお願いします。くま川鉄道が運休しても、原則休校とはなりません。
- 5 登校中に地震や大雨、雷等が発生したり、道路の冠水や凍結、積雪があったりして、危険や困難を感じた場合は、安全な場所に避難し、安全確認をしたのちに登校してください。また、登校が難しいと判断される場合は、決して無理をせず帰宅してください。
なお、避難あるいは帰宅した際は、そのことを学校へ連絡してください。

熊本県立南稜高等学校

電 話 0966-45-1131

ホームページ <http://sh.higo.ed.jp/nanryou/>

平成30年6月20日策定